

1 平成29年度に実施した自校の学力調査結果 (単位:%)

墨田区立八広小学校

教科	観 点	全国学力・学習状況調査											
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率
国語	国語への 関心・意欲・態度	75.6	76.0 81.0	65.6	75.4 71.8	68.1	71.5 68.3	65.6	76.9 76.4	65.6	70.4 70.6		37.5 41.7
		話す力・聞く力	71.0	69.1 75.3	63.0	71.1 67.8	71.1	73.4 70.6	75.0	88.1 87.4	60.0	66.4 67.6	71.9
	書く力		78.1	80.2 84.8	65.6	79.9 74.3	61.4	65.2 62.3	58.5	69.1 70.2	67.3	67.7 70.0	55.7
		読む力	66.4	64.8 69.6	64.3	71.3 70.9	63.9	69.2 68.9	73.4	80.3 79.7	72.2	77.7 78.3	71.5
	言語についての 知識・理解・技能		90.0	92.5 95.7	80.9	92.3 89.1	67.4	69.9 72.8	68.4	67.8 72.9	69.2	69.7 74.9	77.5
社会		社会的事象への 関心・意欲・態度					64.5	67.3 62.9	66.0	70.7 68.5	64.2	61.6 68.5	
	社会的な 思考・判断・表現					63.7	67.0 65.5	65.2	64.9 68.4	65.0	64.9 67.7		
	観察・資料活用 の技能					71.3	72.4 75.1	67.9	64.1 69.0	69.4	66.6 72.2		
	社会的事象について の知識・理解					76.4	77.5 78.6	70.2	71.2 71.8	68.3	65.6 70.9		
算数	算数への 関心・意欲・態度	65.6	59.9 66.5	56.5	60.1 58.2	67.5	67.5 71.0	59.3	58.7 62.8	40.0	36.6 37.2		
		数学的な考え方	70.7	64.6 72.5	63.9	69.7 68.6	60.6	60.5 66.1	60.2	56.0 63.8	56.1	52.0 56.1	
	数量や図形に ついての技能		82.5	81.1 86.2	76.9	80.7 80.0	76.1	76.4 79.8	71.4	67.7 74.2	71.0	64.8 71.7	76.7
		数量や図形について の知識・理解	83.1	80.4 84.6	69.8	74.3 75.6	74.0	74.2 77.0	70.3	65.9 72.6	68.6	64.3 69.9	79.2
理科	自然事象への関心・ 意欲・態度					67.7	60.5 73.0	61.1	53.9 66.3	70.4	67.1 77.2		
	科学的な思考・ 表現					58.4	56.7 62.5	54.8	43.2 56.3	62.6	57.9 67.7		
	観察・実験の 技能					64.4	57.8 66.5	71.3	71.8 79.3	60.0	56.9 64.4		
	自然事象について の知識・理解					67.2	65.2 71.5	66.3	60.2 70.7	68.2	63.2 73.1		

※全国学力・
学習状況調査
の結果につき
ましては、10月
下旬までに公
表する予定で
す。

- 1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したものである。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
- 2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

2 自校における調査結果の分析

◇よい点	・国語に関しては、3年生～6年生は昨年度と比較すると正答率が上昇している。特に3、4年生は、ほとんどの観点で全国平均を上回っている。「話す・聞く」指導の徹底や、作文や日記等「書く」指導の継続、「漢字小テスト」「辞書引き」の取組の成果が表れてきていると思われる。
◆課題	・社会に関しては、5年生は昨年度と比較すると改善が見られた。4年生は、全国平均と目標値を上回っている。
◎改善の方向性	・算数、理科に関しては、3年生以外の学年は多くの観点で、全国平均を5P以上下回っている。
	・算数、理科に関しては、3年生以外の学年は多くの観点で、全国平均を5P以上下回っている。
	・全国平均ー5P以下の項目について、基礎・基本的事項の習得の徹底とともに、思考力を高めるための授業内容・方法の充実を図る必要がある。

※今後、調査結果の詳細な分析を行い、「学力向上を図るための全体計画」（学校としての学力向上プラン）を10月下旬（予定）までに公表いたします。